

いつ言うの?今でしょ!

各種要請、交渉

建設国保への補助を求めるには、一人ひとりが国や都に思いを込めて書いたハガキのほか、国議員に建設国保の必要性を訴え、その声を受け止めた上で、私たちの取り組みを後押ししてくれることも欠かせません。

全国建設労働組合総連合（全建総連）は各地の仲間に議員への要請を呼び掛けており、東京土建練馬支部でも衆参合わせて4議員を受け持っています。このうち3議員は日程が合い、11月7日に支部を代表して上原良子副委員長がそれぞれの国会事務所を訪ね、要請書を手渡して厚生労働や財務省への働き掛けを依頼しました。

要請書には「2026年度の国保組合への国庫補助は、今日的な医療費増加の要因を踏まえ、自然増を含む医療費の伸びを適切に算定し、「現役世代の負担軽減」の観点から現行補助水準にとどまらず拡充してください」や、「国の財政制度等審議会が国保組合への定率補助の廃止を含む抜本的見直し」を示したことを受け、「建設国保が建設従事者の医療保障を支える制度

には、一人ひとりが国や都に思いを込めて書いたハガキのほか、国議員に建設国保の必要性を訴え、その声を受け止めた上で、私たちの取り組みを後押ししてくれることも欠かせません。

として重要な役割を果たしていることを踏まえ、一律的に機械的な補助見直しは行わず、制度の安定的運営が図られるようにしてください」とど4点を記載。受け取った議員の反応は次の通りです。

朝日健太郎参院議員（自民・東京選挙区）

「建設産業は立場や情勢的に厳しいが、我々にとって必要不可欠。その

産業の立場や情勢を改善していくために、地域のつながりを生かしながら尽力していく

たい」

山岸一生衆院議員（立憲民主・東京9区）

「建設国保は建設従事者の“命の綱”と言えるもの。その綱を守っていくために引き続き尽力していきたい」

高松智之衆院議員（立憲民主・東京28区）

「建設産業の担い手を増やし、若手も働きやすい産業にしていくためにも、建設国保を守り強化していくことは重要な課題と受け止めている」

◇ ◇ ◇

安藤高夫衆院議員（自民・比例東京）

「建設国保への補助金確保を依頼するに踏み切らなければ、実態を反映した賃金調査はない」と畠み掛けました。

建設国保への補助金確保

朝日、山岸、高松の三国会議員に働き掛けを依頼



上原副委員長が要請書を手渡した（右から朝日参院議員、山岸衆院議員、高松衆院議員）

喫緊の課題問うも歯切れ悪く 建設・住宅企業交渉



集会中、ステージ上で抱負を述べる交渉団長

全国建設労働組合総連合（全建総連）関東地方協議会連絡会の第82回建設・住宅企業交渉が10月16日に行われ、練馬支部の仲間も中山千里・賃金対策部長はじめ、7人が参加。準大手ゼネコン・熊谷組の交渉団に加わり、待遇改善を求めました。

各社との交渉に先立ち、日本教育会館で集会を開催。今年12月までに、第三次扱い手3法の「本丸」とも言える建設労働者の能力評価に基づく賃金支払いなどの待遇確保や、注文者のみならず受注者にも原価割れや著しく短い工期での契約締結の禁止などが施行されることを受け、「各企業から具体的な政策を引き出しが求められる」と確認しました。加えて、夏の暑さが年々厳しくなっていることから、熱中症対策の強化も喫緊の課題。「仲間

のいのちを守る現場の労働安全衛生管理体制を確立させよう」と意念統一を図りました。

交渉では、中山部長が現場賃金調査の対象や労務費について、「せよ」と意念統一を図りました。

同社は「経営陣と協力会で定期的な意見交換をしていく」と言うものの、「駐車料金の補助はしていない。なるべく公共交通機関を利用してもらいたい」「猛暑日を意識した工期設定をしていない」などと歯切れ悪い回答が相次ぎました。

練馬区との防災協定締結へ 練馬建設協議会

悲願成就に王手

東京土建練馬支部と首都圏建設産業ユニオン練馬支部でつくる練馬建設協議会が2013年の立ち上げ以来、「悲願」としてきた区との防災協定締結が大詰めを迎えていました。区の危機管理課から「法務確認を受けた協定書の案」を協議会に示され、「問題なれば、区として決裁処理を進めると連絡があり、協議会では「内容を確認した」と伝えていました。締結に至れば、小紙で改めて掲載。これまでの取り組みや、協定の効果などを解説します。

に関する議論の進捗を問い合わせました。これに対し熊谷組の担当者は「調査対象は首都圏で稼働している工事の従事者。ただ、無記名のため外国人も含まれる可能性がある」「労務費を巡る議論は特段出でていなかった」と回答。中山部長は「対象をさらに絞り込まなければ、実態を反映した賃金調査はない」と畠み掛けました。

ただしまして。これに対し熊谷組の担当者は「調査対象は首都圏で稼働している工事の従事者。ただ、無記名のため外国人も含まれる可能性がある」「労務費を巡る議論は特段出でていなかった」と回答。中山部長は「対象をさらに絞り込まなければ、実態を反映した賃金調査はない」と畠み掛けました。

戦後80年

“戦前回帰”の風潮に危機感

「武力で平和はつくれない」
「憲法を生かした平和外交」



豊玉公園に集まった集会の参加者



国会前でボードを持つ憲
法平和対策部のメンバー

11月3日・憲法公布記念の集会、パレード

日本国憲法が公布（1946年）され、11月3日で79年経ちました。この日の午前、区立豊玉公練馬支部の仲間48人を含む180人が結集。参加団体の代表らがそれぞれを取り巻く情勢や憲法への思いなどを語り、参加者のモチベーションを高めていました。その後、同公園を発着点に練馬駅周辺をパレード。「武力を平和はつくれない」という憲法を生かした平和外交の思想を伝えるパレードとなりました。

バーや国會議員らは高市早苗政権でも「戦争する國づくり」が進んでいることを懸念。「今こそ憲法を生かした平和外交、国民のくらしといのちを守る政治を」とスピーチを行いました。

コンサートへの誘い

※問い合わせは支部事務所へ

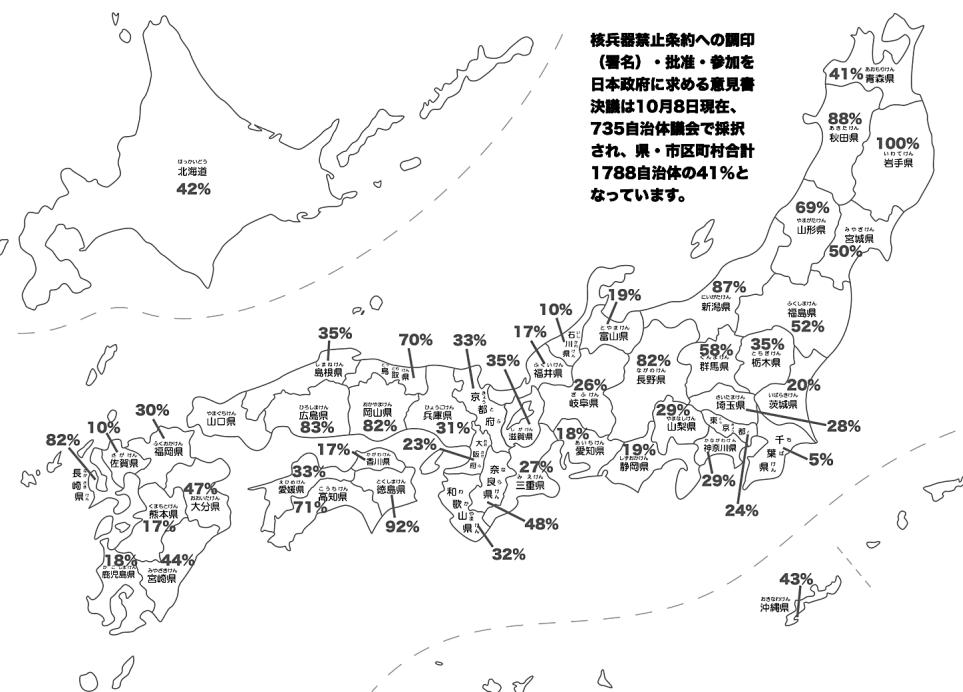
◆つなごう！平和のバトンコンサート

【日 時】11月29日（土）午後2時開演（開場・同1時15分）
【会 場】練馬文化センター大ホール
【入場料】大人：前売2000円、当日2500円、障がい者・学生1000円、介助者・高校生以下無料
・混声合唱組曲「悪魔の飽食」（作詞・森村誠一、作曲・池辺晋一郎）をうたう東京合唱団による発表のほか、池辺さんと俳優の檀ふみさんによるトークショーも行われます。

◆東京サロンシンフォニー オーケストラコンサート

【日 時】12月24日（水）午後7時開演（開場・同6時30分）
【会 場】練馬支部会館
【入場料】1000円、中学生以下無料
・毎年恒例のクリスマスコンサートです。演目は“当日のお楽しみ”。

日本被団協への ノーベル平和賞授与から1年



原水爆禁止日本協議会のホームページから転載

日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）がノルウェーの首都オスロでノーベル平和賞を授与（2024年12月）されて、1年を迎えるとしています。24年11月9日付小紙の一面コラム「ねりま大根」では受賞の報に接し、「思えば11月は西の市。各国の為政者が核廃絶の声を“とり”込むことも神前で祈っておきたい」と期待を寄せていました。

ところが、国内外の政治の動きはこの願いと逆行しています。トランプ米大統領は10月30日、核実験の再開を表明。また高市早苗首相は就任前、核兵器を持たず、作らず、持ち込ませた第五福竜丸（静岡県焼津市の遠洋マグロ漁船）も被害を受けたのに、日本政府はいまだに署名していません。今、市民がそれぞれの住まいの自治体議会に日本政文バネルを設置。また2006年の「環境都市練馬区は1983年に核兵器廃絶と軍縮を進める「非核都市練馬区宣言」を行い、区立施設5カ所にこの宣言率は24%。練馬区はまだ入っています。

宣言でも、「多くの人々の努力により守られてきた環境資産を大切にしながら、快適で安心して暮らすことのできる環境をつくり、つぎの世代に引き継ぐことのできる環境をつくります。私たちの責務」と非核の思想でいくことは、今を生きる私たる7-3-5自治体の議会が採択しています（10月8日現在）。東京都内の採択率は24%。練馬区はまだ入っていないません。

宣言でも、「多くの人々の努力により守られてきた環境資産を大切にしながら、快適で安心して暮らすことのできる環境をつくります。私たちの責務」と非核の思想でいくことは、今を生きる私たる7-3-5自治体の議会が採択しています（10月8日現在）。東京都内の採択率は24%。練馬区はまだ入っていないません。

宣言でも、「多くの人々の努力により守られてきた環境資産を大切にしながら、快適で安心して暮らすことのできる環境をつくります。私たちの責務」と非核の思想でいくことは、今を生きる私たる7-3-5自治体の議会が採択しています（10月8日現在）。東京都内の採択率は24%。練馬区はまだ入っていないません。

宣言でも、「多くの人々の努力により守られてきた環境資産を大切にしながら、快適で安心して暮らすことのできる環境をつくります。私たちの責務」と非核の思想でいくことは、今を生きる私たる7-3-5自治体の議会が採択しています（10月8日現在）。東京都内の採択率は24%。練馬区はまだ入っていないません。

核廃絶に後ろ向きの日米の首脳

いに通じるところがあります。核廃絶に向けた取り組みは、まず練馬区から。東京全体、日本全体と広がることで、ひいては人類全体に。25年9月9日付小紙3面に掲載した松尾浩道さん（西大泉分会）の言葉を借りれば、「原爆は人を救うことにはならないのです」

地域に頼られています



子どもたちをとりこに

練馬まつり

練馬区内最大級のイベ
ント「第48回練馬まつり」

が10月19日に行われ、練
馬支部は区立開進第二中
にブースを出展。技術対
策部とシニア友の会の仲
間14人がみんな削りと木
工教室を運営し、来場者
に建設職人の技を見せつ
けたほか、「住まいの相
談は東京土建へ」とチラ
シなどでアピールしまし
た。

東京土建練馬支部は1959年の結成以来、地域
住民・団体とのつながりを大切にしてきました。
筆頭に挙がるのが住宅デー（25年11月9日の取
り組みは小紙12月号で掲載）ですが、それ以外
にも支部や分会で進めています。

子どもたちの人気を集め
ており、支部の仲間は終
始対応に追われていまし
た。

た。



木工教室で来場者をサポートする
練馬支部の仲間左

防災意識の向上に一役

関町防災ネットワーク主催「防災体験学習会」「ひろば」

関町分会は地域の自主
防災組織「関町防災ネット
ワーク」に加盟してい
ます。分会紙『あすなろ』

11月号によれば、10月19
日に区立関町小でネット
ワーク主催の防災体験学
習会が行われ、小宮伸義

人が参加。ペットボトル
を作る防災グッズと簡易
担架を出し、住民の防
災意識向上に一役買つて
いました。

このほか東京土建のP
毛布などで簡易担架を作る
関町分会の仲間

Rもばっちり。参加者に
布、包丁研ぎやまな板削
りなどの企画を紹介し、
関心を誘っていました。

住宅デーのチラシを配
りながら削りと木工教
室ではスマホスピ
ーカースタンド作りに挑
戦。みんな削りとともに
シなどアピールしまし
た。

同教室ではスマホスピ
ーカースタンド作りに挑
戦。みんな削りとともに
シなどアピールしまし
た。

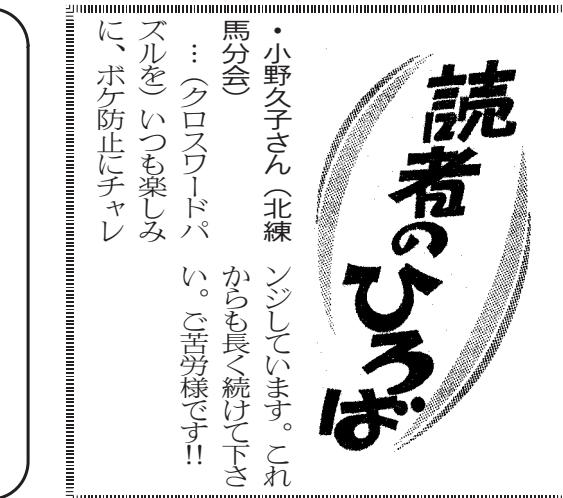


毛布などで簡易担架を作る
関町分会の仲間

求人



・清掃作業員（2人）
※正規雇用（試用期間有）
株式会社YBK
(北練馬分会) 練馬区豊玉北
4-11-7-1F
☎03-6281-0996

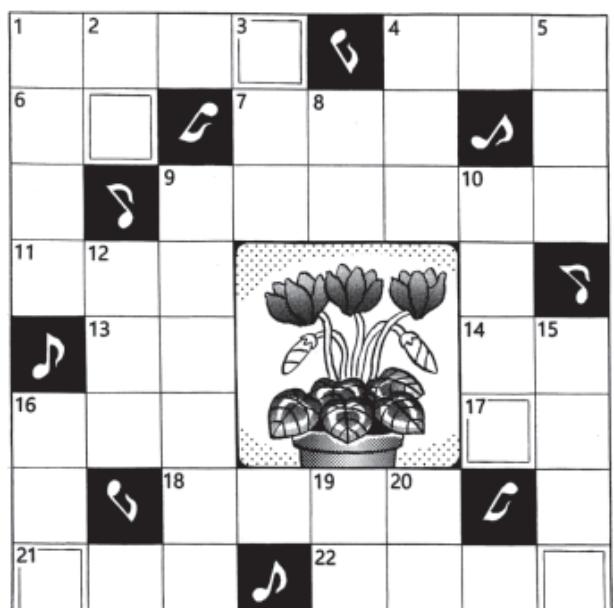


馬分会
・小野久子さん（北練
ズルをいつも楽しみ
に、ボケ防止にチャレ
ンジしています。これ
からも長く続けて下さ
い。ご苦労様です!!

クロスワードパズル

『解き方』イラストをヒントにして、二重ワクの5文字をうまく並べできる言葉は？

(作・モロズミ勝)



ヨコのカギ

1 晩秋から初冬にかけ
て吹く冷たい北風
4 イワシの……も信心
から
5 豊穣
9 一枚貝のような形を
していいる小さな打楽
器
11 首都はテヘラン
13 暗示。……嫌惡
14 出船の合図に使う打
18 曲
21 動物
22 声を拡大するラッパ
型の筒

タテのカギ

1 新米より2年前に
9月9日号（2821号）のク
ロスワードパズル当選者
答え サツマイモ
当選者
北練馬分会 小野久子さん
田柄分会 橋本良子さん
大泉東分会 矢吹光英さん
旭町光が丘分会 木次谷勝久さん
早富分会 羽石稔さん
たくさんのご応募ありがとうございました。
新しい問題です。ぜひチャレン
ジしてください。正解を答えてお
送りいただいた方の中から抽選で
5の方に図書カード（500円
分）をプレゼント。
【宛先】〒176-0023
練馬区中村北1-6-2 東京
土建練馬支部「読者のひろば」係
【締め切り】12月25日（木）支部
到着分まで



11月は霜月、12月は
ドイツ生まれのユダ
ヤ人の少女が書いた
……の日記
……のないコート
……前。まな
……場
35年間続く、深夜
オーバーツーリズム
に頭を悩ます都市
シベリアやアラスカ
地方の凍土帯
4 ドイツ生まれのユダ
ヤ人の少女が書いた
……の日記
……のないコート
……前。まな
……場
11月は霜月、12月は
絵や写真を入れて飾
ります

新しくなりました。

余白にお便りやイラストのほ
か、小紙への感想や意見もお寄せ
ください。たくさんのご応募お待
ちしております。